院長あいさつ

「命」とはその人の人生そのものです。

その尊い「命」である皆様の心身を健康に保ち、人が最後のときまで自立して「充実し、高尚なる生涯」を送ることができるよう、患者様そしてご家族様の気持ちに寄り添う医療をめざします。

ご自身やご家族、ご友人の健康に関して何かご心配なとき、どうしたら良いか分からなくて不安になられたときに、お気軽にご来院いただき、ご相談されて下さい。

ご本人またはその方にとって、「今」そして「これから」どんな医療やサポートが必要かを、ご家族のお気持ちも尊重しつつ、一緒に考え、ご提案、ご紹介をさせていただけたらと思います。

今、出ている身体の症状だけでなく、その背景にある生活習慣、様々なストレスによる心の不調にも目を向け、薬に頼り過ぎない、自ら健康を取り戻していただける医療を行っていきたいと思います。

時代と共に医療の在り方、求められるものも変わっていきますが、変わらないのは「いつも我々スタッフ一同は、すべての人に寄り添う医療を行う」ことです。

人間らしさ、人の温もり、愛を感じられる病院でありたいです。

元気な人も、心身に問題を抱えている人も、子どもも高齢者も、価値観の違いも越えてみんなが助け合い、喜びを分かち合える新しいユートピアをめざして。

医療法人陽光会 光中央病院
院長 丸岩 昌文